

平成21年度第3回図書館協議会配布資料一覧

1 次第

- |  |       |
|--|-------|
| 2 平成21年度運営状況について(経過報告)                         | 【資料1】 |
| 3 平成22年度県立図書館運営方針(案)                           | 【資料2】 |
| 4 【提言4】「読書県『ちば』を推進する」                          | 【資料3】 |
| 5 IIちばのポテンシャル(潜在能力)を生かした教育立県の土台づくり<br>元気プロジェクト | 【資料4】 |
| 6 平成22年度 県(生涯学習課)の子どもの読書活動推進事業(予定)             | 【資料5】 |

平成21年度第3回図書館協議会次第

日 時 平成22年3月18日(木)  
午後2時00分から  
場 所 千葉県立中央図書館 講堂

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

- (1) 平成21年度運営状況について(経過報告) **【資料1】**
- (2) 平成22年度県立図書館運営方針(案) **【資料2】**
- (3) その他

4 そ の 他

5 閉 会

平成21年度運営状況（経過報告）

【資料 1】

図書館事業概要

（平成22年1月31日現在）

項目		館名	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合計
資料整備	資料総数	受入冊数	9,840冊	4,872冊	8,618冊	23,330冊
		(内購入冊数)	8,890冊	4,970冊	9,365冊	23,225冊
		購入費	(5,890冊)	(3,095冊)	(7,117冊)	(16,102冊)
	蔵書数※1		(5,306冊)	(3,221冊)	(8,792冊)	(17,319冊)
			27,422千円	17,556千円	27,499千円	72,477千円
			26,691千円	18,391千円	32,405千円	77,487千円
奉仕業務	利用状況	蔵書数	848,967冊	242,519冊	226,229冊	1,317,715冊
			848,658冊	237,647冊	217,611冊	1,303,916冊
		新聞・雑誌・法規集	80紙・3,346誌・35種 81紙・3,218誌・37種	93紙・650誌・9種 93紙・660誌・11種	28紙・377誌・4種 28紙・381誌・4種	201紙・4,373誌・48種 202紙・4,250誌・52種
協力業務	資料複製サービス	入館者数	81,843人	211,031人	166,910人	459,784人
		登録者数※1	80,819人	187,734人	162,448人	431,001人
		個人貸出	17,871人	23,455人	13,139人	54,465人
	参考調査 照会・質問		13,762人	24,349人	11,648人	49,759人
			47,751冊	59,661冊	54,877冊	162,289冊
		44,490冊	56,330冊	54,729冊	155,549冊	
		132,885枚	68,947枚	13,924枚	215,756枚	
		145,506枚	77,535枚	12,686枚	235,727枚	
		12,838件	12,679件	5,759件	31,276件	
		8,496件	11,146件	6,679件	26,321件	
管内人口(平成21年1月1日)	図書館間貸出冊数	35,976冊	14,975冊	28,961冊	79,912冊	
	市町村立図書館等の相互貸出冊数 ※2	36,742冊	15,160冊	27,051冊	78,953冊	
		20,435冊	15,938冊	6,835冊	43,208冊	
		18,733冊	14,472冊	6,848冊	40,053冊	
管内人口(平成21年1月1日)						6,153,658人

備考 蔵書数にはマイクロ資料、視聴覚資料を含む。

下段は、平成21年1月末の数値

※1 蔵書数及び登録者数の下段は、平成21年4月1日現在の数値

※2 各エリア内の貸出冊数（中央図書館の数値は、県内高等学校、大学及び類縁機関等を含む）は、上期（4～9月）の数値

1 資料の収集・整理・保管

資料整備計画達成状況

（平成22年1月31日現在）

区分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合計	目標値	達成率
① 購入図書資料	5,890冊	3,095冊	7,117冊	16,102冊	18,600冊	86.6%
② 寄贈図書資料	3,950冊	1,777冊	1,501冊	7,228冊	8,200冊	88.1%
③ 千葉県関係資料 (購入・寄贈の内数)	2,069冊	632冊	641冊	3,342冊	3,060冊	109.2%
逐次刊行物(購入)	194タイトル	483タイトル	307タイトル	984タイトル		

## 2 奉仕業務

### (1) 調査相談業務

区 分	事業計画	実施状況	達成率
⑦ レファレンス件数	目標値 31,100件	31,276件	100.6%
⑧-a レファレンス事例データ提供件数	目標値 100件	80件	80.0%
⑧-b パスファインダー作成・更新件数	目標値 20件	17件	85.0%
⑨ 外部データベース件数	目標値 19件	19件 中央7件, 西部7件, 東部5件の外部データベースを導入した。	100.0%
⑩-a 千葉県関係索引データ作成件数	目標値 11,700件	7,390件 中央293件, 西部7,097件, 東部0件のデータを公開した。	63.2%
⑪ 資料の電子化	目標値 350タイトル	355タイトル 県報、明治大正時代の資料を7点公開した。	101.4%

### (2) 閲覧業務

区 分	事業計画	実施状況	達成率
④ 来館者数	目標値 505,700人	459,784人	90.9%
⑤ 来館者満足度	目標 満足度70%以上	71.5% 10月27日～11月8日 来館者アンケート実施	—
⑩-b 千葉県関係のテーマ展示	目標 千葉県関係のテーマ展示 3回以上 課題解決型の企画展示 1回以上	千葉県関係のテーマ展示 3回 課題解決型の企画展示 1回 課題解決型の企画展示として、千葉県の食育に関する展示を行った。	100.0%

### (3) 障害者サービス

区 分	事業計画	実施状況	達成率
⑭ 録音図書貸出数	目標 7,800タイトル	7,340タイトル	94.1%
⑱ 図書館ボランティアの育成	目標 300人	324人	108.0%

### (4) 児童サービス

区 分	事業計画	実施状況	達成率
研修会の開催	「児童サービス基礎研修会」を 年4回実施予定	4回実施	100.0%

(講座等の実施)  
中央図書館

区 分	事業計画	実施状況
書庫見学会	第2金曜日、第4日曜日	15回実施 参加者延べ52人 平均3.5人/日
図書館活用ミニ講座	第2金曜日、第4日曜日	7回実施 参加者延べ10人 平均1.4人/回
図書館音訳者養成講座	全2回	7月16日(木)・17日(金)「音訳に役立つレファレンスツールについて」 講師 朝日カルチャー講師 松本久美子氏 参加者延べ35人 平均 17.5人/回
障害者用読書支援機器活用講座	全3回 *各講座とも午前、午後同一内容の講座を開催	第1回 9月9日(水)「各種デジタル録音図書プレーヤーについて」 講師 (株)アメディア 宇都修一氏 参加者延べ17人 平均8.5人/回 第2回 9月16日(水)「びぶりおネット、ないぶネットの体験」 講師 (株)ラビット 荒川明宏氏 参加者延べ19人 平均9.5人/回 第3回 11月27日(金) 「拡大読書器でこう読める、ここまで読める」 講師 ロービジョンケア 森田茂樹氏 参加者延べ13人 平均6.5人/回
盲ろう者対応読書支援機器活用講座		12月9日(水) 実習 午前・午後 各1回 (1) 音声読み上げ・点字表示対応パソコンの体験 (2) 点字ディスプレイを使った読書体験 (3) 各種点字ディスプレイの紹介 講師 ケージーエス(株)営業部 坂本貢氏 参加者延べ9人 平均4.5人/回
定例おはなし会	毎週土曜日	41回 249人 平均6.1人/回 昨年度同期比35.3%増
冬のおはなし会	1回	12月5日(土) 42人
アドベンチャーライブラリー (図書館探検)	1回	2月14日(日) 2人
子どもの本の読み聞かせ講座	全2回	市原会場 10月29日(木) 講師 船橋市・にんじん文庫 入交静氏 参加者 36人 館山会場 1月28日(木)・29日(金) 講師 船橋市・ゆか下文庫 小谷孝子氏 参加者延べ 71人 平均35.5人/回

西部図書館

区 分	事業計画	実施状況
図書館ボランティア講座	全4回	5月22日(金) キャリアアップ研修会 交流会 参加者 4人 6月11日(木) キャリアアップ研修会 エリア 内図書館のボランティア活動状況紹介 参加者 5人 6月18日(木) キャリアアップ研修会 学校図 書館ボランティアについて 参加者5人 6月25日(木) 図書館ボランティア講座 図書 館概論他 参加者15人
図書館音訳者養成講座	全4回	11月4日・11日・18日・25日(全4回) 参加者延べ51人 内容:「県立図書館状況報告」 県立図書館担 当職員、「音訳発声講義・実習」講師 フリー ・アナウンサー 高山久美子氏、「効率的なDAI SY製作」講師 NPO法人点訳・音訳集団一步の 会 理事長 岩野英夫氏 外3名
障害者用読書支援機器活用講座	1回	2月24日(全2回) 参加者延べ24人 内容:「各種デジタル録音図書プレイヤー機器 等の操作説明」講師 ㈱アメディア 営業企画 部営業課長 宇都修一氏、利用者・音訳ボラン ティアとの懇談会
図書館まなびトーク	4回	5月22日(金)「良寛和尚の足跡」発表者 細井 浜氏 「無害な核エネルギーと中央アジアの資 源大国カザフスタンの将来展望」発表者 岡戸 大国氏 参加者24人 7月24日(金)「無いものを図書館で探す」 発 表者 末満宗治氏 「調べることはおもしろい ・・・～自然誌関係文献目録編集の経験から～ 発表者 三沢博志氏 参加者37人 10月30日(金)「豊富な資料を利用して学習」 発表者 佐久間直次氏 「図書館を書斎に! 読書会100回余とポストモダン」発表者 中條藏 貫氏 参加者31人 2月26日(金)「ホーキングの『時間順序仮説』 を読んで考えさせられるもの」発表者 岩淵梧 郎氏 「自分なりの図書館利用法ー新聞・雑誌 を読むー」 発表者 石橋勲氏 参加者21人

東部図書館

区 分	事業計画	実施状況
図書館の達人 (初級編)	毎月第2日曜日 ※「図書館の達人(検索入門編)」 と「図書館見学会」を合わせた事業	6回実施 参加者延べ16人 平均2.6人/回
文学・歴史講座	1回	11月28日(土)「九十九里の文化・文学・町おこしー中西月華と仲間たちの明治・大正・昭和ー」 講師 東京成徳大学人文学部日本伝統文化学科 教授 鶴巻孝雄氏 参加者40人
名作映画鑑賞会	毎月第3土曜日	4月18日 「チャップリンの失恋」参加者20人 5月16日 「裁判員」参加者13人 6月20日 「大学は出たけれど」参加者30人 7月18日 「大樹のうた」参加者13人 9月19日 「西部戦線異状なし」参加者39人 10月24日 「会議は踊る」参加者21人 11月21日 「赤い砂漠」参加者19人 12月19日 「小公女」参加者21人 1月16日 「紅いコーリャン」25人 計9回201人 平均22.3人/回
図書館音訳者養成講座	全5回	9月2日 「デジタル録音機による直接録音1」 9月9日 「デジタル録音機による直接録音2」 9月16日 「パソコンによる編集と仕上げ」 9月30日 「カセットテープからの音源の取り込み」 10月7日 「パソコンによる編集と仕上げ」 参加者延べ37人 平均7.4人/回

3 協力・援助業務

(1) 図書館協力業務

区 分	事業計画	実施状況	達成率
⑮ 相互協力貸出冊数	目標値 88,000冊	79,912冊	90.8%
⑯ 協力レファレンス	目標値 2,760件	1,237件	44.8%
図書館連絡車・協力 車巡回	連絡車巡回(県立館間) 週2回 火・木曜 協力車巡回(各エリア) 週3回 水・木・金曜 計9コース	連絡車巡回(県立館間) 週2回 火・木曜 協力車巡回(各エリア) 週3回 水・木・金曜 計9コース	—

(2) 研修会の実施

区 分	事業計画	実施状況
研修会の開催	(中央図書館) 公共図書館新任職員研修会 1回 参加予定数 70人 公共図書館中堅職員研修会 1回 参加予定数 30人 千葉県読書グループ研修会 1回 参加予定数 100人	5月13日(水) 参加者78人 9月25日(金) 参加者19人 11月4日(水) 参加者55人
	(西部図書館) 図書館ネットワーク研修会 1回 参加予定数 40人	10月9日(金) 参加者40人
	(東部図書館) 図書館運営研修会 1回 参加予定数50人 資料検索研修会 1回 参加予定数15人	6月18日(木) 参加者18人 7月24日(金) 参加者5人

※詳細は、4 研修事業 (P6～8) に記載

(3) 未設置市町村の援助

区 分	事業計画	実施状況	達成率
相互協力貸出	随時、資料の貸出しを行う。	4,142冊	—
協力レファレンス	随時、協力レファレンスを受け付ける。	30件	—
運営相談及び市町村巡回	読書施設からの質問等を随時受け付けるとともに、施設を訪問し、運営相談に応じる。	運営相談 37件 市町村巡回 44回	—

4 研修事業

(1) 中央図書館

区 分	事業計画	実施状況
公共図書館新任職員研修会	1回 参加予定数70人	5月13日(水) 「公共図書館の役割と利用サービス」「公共図書館のレファレンスサービス」「公共図書館の児童サービス」「県内図書館の概要と図書館ネットワーク」 講師 当館司書 参加者78人
公共図書館中堅職員研修会	1回 参加予定数30人	9月25日(金) 「図書館サイトでソーシャル系サービスを使い倒す！」 講師 岡本真氏 参加者19人
千葉経済大学短期大学部・千葉県立中央図書館連携研修会		第1回 1月22日(金) 「レファレンスサービスの初歩から実践まで」 会場 館山市図書館 講師 齊藤誠一氏 参加者12人 第2回 2月18日(木) 「レファレンスサービスの心得と資料活用」 会場 山武市松尾図書館 講師 齊藤誠一氏 参加者20人



区 分	事業計画	実施状況
児童サービス基礎研修会	全4回 参加予定者数180人	第1回 6月4日(木)「児童奉仕概論」 講師 船橋市中央図書館 夏原清美氏 参加者29人 第2回 7月9日(木)「絵本・物語の選書について」 講師 柏市立図書館 利光朝子氏 「おはなし会の運営について」 講師 当館職員・司書 参加者31人 第3回 9月3日(木)「ノンフィクションの選書について」 講師 千葉市美浜図書館 山田吟子氏 「おはなし会の運営について」 講師 当館司書 参加者30人 第4回 12月10日(木)「レファレンスについて」 講師 当館司書 「すべての子どもに絵本の楽しみを」 講師 県立君津特別支援学校 佐藤泰代氏 「障害児に配慮された本について」 講師 当館職員 参加者42人
地域行政資料研修会	1回 参加予定数40人	7月2日(木)「地域行政資料の探し方入門」「ビギナーのための地域行政資料入門」 講師 当館千葉県資料室員 「『千葉県の歴史』について」 講師 千葉県文書館 松浦眞二氏 参加者32人
レファレンス研修会 (基礎研修)	3回 参加予定数80人	6月5日(金)「レファレンスサービス実践の基礎」 講師 当館司書 「レファレンスインタビュー利用者への対応」 講師 当館司書 演習講義「クイックレファレンス演習・基本参考図書解題」 参加者31人 6月16日(火)、17日(水)「インターネットを活用した調べ方」 講師 当館司書 参加者38人
レファレンス研修会 (インターネット情報検索研修)	1回 参加予定数20人	10月22日(木)「インターネットによる情報検索事例の検討」 講師 青山学院大学教授 小田光宏氏 参加者16人
レファレンス研修会 (レファレンスサービス専門研修)	1回 参加予定数40人	3月12日(金) 実施予定 「インターネットで使えるレファレンスツール「リサーチ・ナビ」を中心に」国立国会図書館 兼松芳之氏、北村弥生氏外
千葉県読書グループ研修会	1回 参加予定数100人	11月4日(水)「本の楽しさ読書の楽しさ」 講師 植草学園大学教授・千葉県教育委員会委員 野口芳宏氏 参加者55人
図書館音訳者養成講座	全2回 参加予定数45人	前掲(P3)
障害者用読書支援機器活用講座	全2回 参加予定数20人	前掲(P3)
盲ろう者対応読書支援機器活用講座		前掲(P3)

## (2) 西部図書館

区 分	事業計画	実施状況
障害者サービス研修会	1回 参加予定数30人	6月24日(水)「聴覚障害者への図書館サービス」 講師 日本図書館協会障害者サービス委員会委員 渡辺修氏、「聴覚障害者の求める読書環境」 発表者 市川市中央図書館 資料・情報サービス担当 小川夏恵氏 参加者31人
図書館ネットワーク研修会	1回 参加予定数40人	10月9日(金)「公共図書館はインターネットをどう活用できるのか? ~ゆうき図書館の事例紹介~」講師 ゆうき図書館副館長 笹沼崇氏 「我孫子市民図書館の郷土情報発信~“我孫子コーナー”について~」発表者 我孫子市民図書館 主任司書 穂村喜代子氏 参加者40人
資料補修研修会	1回 参加予定数30人	12月10日(木)製本・資料補修に関する講義及び実技 講師 キハラ(株) 高尾齋氏 参加者26人
図書館音訳者養成講座	全4回 参加予定数 各回30人	前掲 (P 4)

## (3) 東部図書館

区 分	事業計画	実施状況
図書館運営研修会	1回 参加予定数50人	6月18日(木)「情報の発信拠点としての図書館」 図書館まなびトーク 講師 県立西部図書館司書 金井紀子氏 漫画戦争体験記の編集をとおして 講師 生涯学習一級インストラクター 堤輝彦氏 参加数 18人
資料検索研修会	1回 参加予定数15人	7月24日(金) 実際にあったレファレンス事例をもとに県立図書館ホームページ等の検索体験をすることにより、利用者の求めに的確に応え、相互協力の一層の活用を促すための講義及び演習 講師 当館司書 参加者 5人
図書館音訳者養成講座	全5回 参加予定数30人	前掲 (P 5)

## 5 電算業務

横断検索については、4市町村追加した結果、参加自治体数は33市3町1村となった(2月現在)。  
また、次期システムについては、1月から総務部情報政策課の開発支援を受け、検討を進めている。  
なお、現行システムを対象とした情報セキュリティ監査が1月に外部監査法人により実施された。

## インターネット系システム

区 分	事業計画	実施状況	達成率
⑥ ホームページへのアクセス件数	目標 555,000件	464,045件	83.6%

平成21年度図書館サービス目標に関する経過報告

区分	サービス評価指標	達成目標	平成21年度達成目標	平成22年1月末現在	摘要
1 所蔵資料の充実	① 資料購入冊数	概ね現状維持 平成22年度目標 20,000冊 (平成19年度実績 20,062冊)	18,600冊 (93.0%)	16,102冊	評価見込:B 達成見込: 18,237冊 (98.0%)
	② 寄贈資料受入冊数	3年間で1%増 平成22年度目標 8,300冊 (平成19年度実績 8,195冊)	8,200冊 (98.8%)	7,228冊	評価見込:A 達成見込: 8,200冊 (100.0%)
	③ 千葉県関係資料の受入冊数	3年間で6%増 平成22年度目標 3,200冊 (平成19年度実績 3,006冊)	3,060冊 (95.6%)	3,342冊	評価見込:A 達成見込: 3,722冊 (121.6%)
2 来館利用・情報アクセスの充実	④ 来館者数	3年間で1%増 平成22年度目標 508,000人 (平成19年度実績 503,078人)	505,700人 (99.5%)	459,784人	評価見込:A 達成見込: 530,000人 (104.8%)
	⑤ 来館者満足度	3年間で満足度70%以上(満足度6段階の上位2段階)を保ちながら、さらに向上するように努めます。 (19年度実績77%)	70%以上	71.5%	評価見込:A 達成見込: 71.5% (102.1%)
	⑥ ホームページへのアクセス件数	3年間で20%増 平成22年度目標 580,000件 (平成19年度実績 485,299件)	555,000件 (95.7%)	464,045件	評価見込:A 達成見込: 555,000件 (100.0%)
3 レファレンスサービスの充実	⑦ レファレンス件数	概ね現状維持 平成22年度目標 32,000件 (平成19年度実績 32,634件)	31,100件 (97.2%)	31,276件	評価見込:A 達成見込: 35,035件 (112.7%)
	⑧ 調査研究支援ツール作成件数	レファレンス事例集の充実を図るとともに、パスファインダーの作成に着手します。 a レファレンス事例データ提供:170件 b パスファインダーの作成・更新:30件 (平成19年度実績 a:3件)	a:100件 (58.8%) b:20件 (66.7%)	a:80件 b:17件	評価見込:A 達成見込: a 119件 (119.0%) b 24件 (120.0%)
	⑨ 外部データベース件数	平成22年度目標 17件 (平成19年度実績 15件)	19件 (111.8%)	19件	評価見込:A 達成見込: 19件 (100.0%)
4 千葉県関係情報の充実	⑩ 千葉県関係情報の発信	質的充実を図ります。 a 千葉県関係索引データ作成件数 b 千葉県関係のテーマ展示	a:11,700件 b:4回	a:7,390件 b:4回	評価見込:B 達成見込:a11,600件 (99.1%) b 4回 (100.0%)
	⑪ 資料の電子化	千葉県関係の貴重資料を中心に電子化を行い、利用促進を図ります。 (平成19年度実績 328タイトル)	350タイトル	355タイトル	評価見込:A 達成見込: 355タイトル (101.4%)
5 学校・家庭の教育支援	⑫ 学校教育支援・家庭教育支援の質的充実	学校図書館運営の充実や子どもの読書活動の推進に向けた支援用マニュアルの作成や連携の仕組みづくりに着手します。	検討に着手します。	学校図書館の活動に関する情報収集に努めた。来年度「子どもの心を育てる図書館ガイドブック」の改定に向けて、項目を検討した。	評価見込:B

区分	サービス評価指標	達成目標	平成21年度達成目標	平成22年1月末現在	摘要
の充実 サービスの 充実	⑬ 児童サービスの研修 内容の質的充実	児童サービス研修内容の質的充実を検討し、段階的に充実します。	ニーズ調査を実施し、質的充実を図ります。	千葉県公共図書館協会児童奉仕研修部会、児童奉仕研究会の委員から意見を聴取した。「児童サービス基礎研修会」において情報交換会を設け、参加者のニーズを把握するように努めた。	評価見込:B
	⑭ 録音図書貸出 タイトル数	3年間で 10%増 平成22年度目標8,000タイトル (平成19年度実績7,307タイトル)	7,800タイトル (97.5%)	7,340 タイトル	評価見込:A 達成見込: 8,500タイトル (109%)
ツ ワークの 充実	⑮ 相互協力貸出冊数	3年間で8%増 平成22年度目標 90,000冊 (平成19年度実績 83,415冊)	88,000冊 (97.8%)	79,912 冊	評価見込:A 達成見込: 92,000冊 (104.5%)
	⑯ 協力レファレンス 件数	概ね現状維持 平成22年度目標 2,800件 (平成19年度実績 2,793件)	2,760件 (98.6%)	1,237 件	評価見込:C 達成見込: 1,440件 (52.2%)
の充実	⑰ 体系的・実践的な 研修の実施	体系的・実践的な研修方法を検討し、段階的に研修の充実を図ります。	調査検討委員会を設置し、検討を進めます。	研修事業のあり方検討チームを設置し、千葉県公共図書館協会研修・研究委員会と連携して、11月に県内の公共図書館等を対象にした「研修ニーズ調査」を実施した。 また、千葉経済大学短期大学部との共催で、市町村への講師派遣による連携研修会を館山市、山武市で開催した。	評価見込:A
	⑱ 図書館ボランティア の育成	3年間で 20%増 平成22年度目標 320人 (平成19年度実績 267人)	300人 (93.8%)	324 人	評価見込:A 達成見込: 347人 (115.7%)

※平成21年度達成目標欄の( )内は、平成22年度達成目標に対する率を記載

※摘要欄の( )内は、平成21年度達成目標に対する率を記載

【自己評価基準】

ランク	評価内容	評価の目安
A	目標達成	100%以上
B	目標をほぼ達成	概ね90%以上100%未満
C	一定の成果はあったが未達成	50%以上90%未満
D	目標を著しく未達成	50%未満又は未着手
—	評価対象外	次年度以降に着手予定

## 平成22年度千葉県立図書館運営方針（案）

県立図書館は、法令及び千葉県図書館協議会答申等を踏まえ、県民の生涯にわたる多様な学習要求に応え、県民が等しく図書館サービスを楽しみ、県民文化の向上に寄与するよう、下記の基本方針に基づき、平成22年度事業計画及び図書館サービス目標を定める。

### 【基本方針】

- 1 県立図書館は、中央、西部及び東部図書館の3館が一体となって県民の多様化した図書館サービスへの要求に応えるものとし、県内公共図書館、高等学校図書館及び大学図書館等との連携を図りながら、県内図書館サービス全体の向上を図るものとする。  
特に、平成22年が国民読書年であることを踏まえ、県内図書館等と連携し県民の一層の読書振興に努めるとともに、読書県「ちば」を目指すための協力・援助機能等の充実に努めるものとする。
- 2 県立図書館は、県内の中核的調査研究図書館としての機能を発揮するものとし、必要な資料収集及びレファレンス機能の向上に努めるとともに、本県関係資料の最終保存館としての機能の強化を図る。
- 3 県立図書館は、公共図書館ネットワークの中心館としての機能を発揮するものとし、市町村立図書館の求めに応じた援助や学校図書館との連携強化等を図る。
- 4 県立図書館は、図書館未設置市町村の読書施設に対し、補完サービスを行うとともに、当該市町村の求めに応じた必要な援助を行う。
- 5 県立図書館は、県内公共図書館職員の資質向上のための研修の充実に努める。
- 6 県立図書館は、「千葉県立図書館のサービス評価指標」の達成に努めるとともに、達成状況の自己点検及び第三者評価を行う。

## 【平成22年度県立図書館事業計画（案）】

県立図書館は、県立図書館運営方針を踏まえ、中央図書館、西部図書館及び東部図書館の密接な連携を図りながら、図書館サービス指標の達成に努め、次の事業を推進する。

### 1 資料の収集・整理・保管

#### (1) 収集

「千葉県立図書館資料収集方針」に基づき、県民の調査研究活動の支援及び県内市町村立図書館等への協力・援助に資する資料を収集するものとし、特に3館が一体となって県立図書館全体の蔵書構築ができるよう、以下の点に留意し収集に努める。

中央図書館では、特に千葉県関係資料の網羅的・系統的な収集に努めるほか、官公庁刊行物を始め、関係機関や県内の諸団体、個人の自費出版物等の収集・整備に努める。また、県内における児童サービスのセンター館として、児童資料及び児童書研究資料の充実を図る。

西部図書館では、市町村で整備しにくい自然科学・技術分野の資料収集に努めるとともに、逐次刊行物の蓄積と整備の充実を図る。

東部図書館では、文学・歴史の分野に留意しながら収集に努める。

#### (2) 整理

資料の発注から廃棄までの整理業務を電算システムを活用して行うものとし、装備については、バーコードラベル、背ラベル、不正持出し防止用の磁気テープ、フィルムコーティング等を施し、資料の保全を図る。

#### (3) 資料整備計画

区 分	中央図書館	西部図書館	東部図書館	合 計	目 標 値	
購入図書資料	7,000冊	3,500冊	8,100冊	18,600冊	①	18,600冊
寄贈図書資料	3,940冊	2,100冊	2,260冊	8,300冊	②	8,300冊
千葉県関係資料 (購入・寄贈の内数)	2,100冊	550冊	550冊	3,200冊	③	3,200冊
逐次刊行物(購入)	204タイトル	455タイトル	307タイトル	966タイトル		

#### (4) 資料の保管

収集した資料を継続的・効率的に維持保存・利用するために、秋春2回(各9日間)の蔵書点検を行う。

また、書庫狭隘化への対応として、中央図書館書庫資料の一部を西部図書館へ移動する作業を継続するとともに、東部図書館への移動を開始する。

#### (5) 市町村立図書館等除籍資料の保存

県内の最終的な保存図書館として、市町村立図書館等除籍資料を収集・寄贈受入れし、整理する。

### 2 奉仕業務

#### (1) 調査相談業務(レファレンスサービス)

##### ア 調査回答

図書及び新聞・雑誌、マイクロ資料等の所蔵資料だけでなく外部データベース等を活用し、口頭や電話、メール、文書等による個人や県内図書館等からの調査相談に対し、的確に回答する。

(目標値⑧ レファレンス件数 32,000件、⑩ 外部データベース件数 18件)

##### イ レファレンス事例の公開

調査回答事例を国立国会図書館レファレンス協同データベースに提供し、県民がホームペー

ジで閲覧できるようにする。

(目標値⑨ a レファレンス事例データ提供件数 累計190件)

#### ウ 書誌作成

千葉県歴史関係雑誌記事索引(中央)、千葉県関係新聞記事索引(西部)、東総地域人名索引(東部)等の書誌作成や情報を探す際の道案内となるパスファインダー等を作成し、非来館型のレファレンスサービスの充実に努める。

(目標値⑩ a 千葉県関係索引データ検索件数 8,300件、⑨ b パスファインダー作成・更新件数 35件)

#### エ 資料の電子化(中央)

千葉県関係の貴重な絵地図や和装本、明治・大正時代の資料などを電子化し、ホームページで公開する。

(目標値⑫ 資料の電子化 400タイトル)

#### オ 研修会の開催(中央)

市町村立図書館等職員のレファレンス能力の向上のためレファレンス研修会(基礎研修3回・6月、インターネット情報検索研修1回・10月、レファレンスサービス専門研修1回・11月)、地域行政資料研修会(1回、7月)を開催する。

### (2) 閲覧業務

#### ア 資料の館内利用・貸出し

図書及び新聞・雑誌、マイクロ等所蔵資料や、県内外の他の公共図書館からの相互貸借により、資料の提供や貸出し、複製サービスを行う。

(目標値④ 来館者数 508,000人、⑤ 貸出冊数(相互協力冊数を含む) 280,000冊、

⑥ 来館者満足度 70%以上)

#### イ 各種講座の開催

書庫見学会・図書館活用ミニ講座(中央、毎月第2金曜日・第4日曜日)、図書館まなびトーク・ワンポイント図書館活用講座(西部1回・11月)、図書館ボランティア講座(西部1回・6月)、文学歴史講座(東部、1回・11月)、名作映画鑑賞会(東部、毎月第3土曜日)、図書館の達人初級編・中級編(東部、毎月第2日曜日・年4回)を実施し県民の学習機会の拡充に努める。

#### ウ 資料の展示

所蔵資料の特長を活かしたテーマを設定し、定期的に資料の展示を行うとともに、県民に役立つ課題解決型の企画展示を関係機関の協力を得て年1回以上開催する。

(目標値⑪ b 千葉県関係のテーマ展示 4回以上)

#### エ 職場体験・インターンシップの受入

中学生・高校生の職場体験、インターンシップの高校生・大学生を積極的に受け入れ、社会教育活動に貢献する。

### (3) 障害者サービス

視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由者、精神障害者、知的障害者、発達障害者等図書館の利用に障害のある方達が健常者と同じように資料の提供が受けられるように録音図書の貸出し・製作、対面朗読、図書の郵送貸出し等のサービスを行う。また、障害者用支援ソフトを組み込んだパソコンを対面朗読室内で提供する。

#### ア 録音図書の貸出し・製作

希望する録音図書を所蔵資料だけでなく、全国の点字図書館や公共図書館より借り受けて提供したり、所蔵していない場合は自館で製作し貸出しを行う。

(目標値⑬ 録音図書貸出数 8,000タイトル)

#### イ 対面朗読

図書館音訳者が対面朗読室で、図書館の資料や、持ち込みの本などを朗読する。

#### ウ 録音図書のデジタル化

録音テープのデジタル化を推進し、「ないーぶネット」（視覚障害者情報ネットワーク）及び「びぶりおネット」（点字図書・録音図書ネットワーク配信システム）への登録や製作した録音図書の配信等、利用者がインターネットで利用できる環境を整備する。

#### エ 図書館音訳者の養成

録音図書の製作や対面朗読を行う図書館音訳者を委嘱するとともに、図書館音訳者の技術向上に資するため図書館音訳者養成講座を開催する。（中央2回・7月、西部4回・11～12月、東部5回・9～10月）

（目標値⑳ 図書館ボランティアの育成 320人）

#### オ 障害者用読書支援機器活用講座の開催

視覚障害者、盲ろう者、県内公共図書館職員等を対象に、活字を読み上げる機器やデジタル録音図書の再生機器の活用方法を紹介するとともに、「ないーぶネット」及び「びぶりおネット」を実際に体験する。（中央3回・9月、西部1回・2月）

#### カ 研修会の開催（西部）

県内公共図書館等職員を対象に、公共図書館における障害者サービスの向上を図るため、障害を持つ人に対する理解を深めるとともに、そのサービスの在り方について研修を行う。（1回、6月）

### （4）児童サービス（中央）

#### ア 来館者サービス

資料の貸出しのほか、定例おはなし会（毎週土曜日）や春のおはなし会（1回・4月）、冬のおはなし会（1回・12月）、アドベンチャーライブラリー（1回・2月）を開催する。

（目標値⑭ 児童書の貸出冊数（相互協力冊数を含む） 33,000冊）

#### イ 市町村立図書館や学校図書館への援助

県内の児童サービスのセンター館として、図書館や学校等への資料の貸出しや調査相談、運営相談を行うとともに県内の子どもの読書活動に関する調査研究を行う。

なお、学校図書館運営の充実や子どもの読書活動の推進については、生涯学習課、指導課及び特別支援教育課と連携して、その方策を検討していく。

#### ウ 研修会の開催

「児童サービス基礎研修会」を年4回（6、7、9、11月）開催し、県内公共図書館等児童サービス担当職員の養成に努める。

なお、研修内容については、質的充実を図るため、県内公共図書館や学校図書館のニーズ調査を踏まえ、検討を進める。

#### エ 読み聞かせボランティアの養成

「子どもの本の読み聞かせ講座」を県内2地域で開催するとともに（各2回、10月・1月、開催地域は未定）、市町村が実施する子どもの本の読み聞かせボランティアを養成する講座に講師を派遣する。

（目標値㉑ 図書館ボランティアの育成 320人）

#### オ 障害者用資料の製作

児童資料の録音図書や点訳絵本を製作する。

### 講座等実施事業一覧（研修事業は別掲）

事業名	中央	西部	東部
書庫見学会	第2金曜日 第4日曜日	未定	図書館の達人 初級編 毎月第2日曜日
図書館活用講座	図書館活用ミニ講座 第2金曜日 第4日曜日	ワンポイント図書館活用講座 11月	図書館の達人 中級編 年4回



事業名	中央	西部	東部
図書館ボランティア講座		6月	
障害者サービス講座	12月8日(水)	7月	
図書館まなびトーク		11月	
サイエンスカフェ		11月	
文学・歴史講座			11月27日(土)
名作映画鑑賞会			毎月第3土曜日
図書館音訳者養成講座	7月7日(水) 7月14日(水)	11月10日(水) 11月17日(水) 11月24日(水) 12月1日(水)	9月1日(水) 9月8日(水) 9月15日(水) 9月29日(水) 10月6日(水)
障害者用読書支援機器活用講座	9月8日(水) 9月15日(水) 9月24日(金)	2月16日(水)	
盲ろう者対応読書支援機器活用講座	11月10日(水)		
定例おはなし会	毎週土曜日		
春のおはなし会	4月24日(土)		
冬のおはなし会	12月4日(土)		
アドベンチャーライブラリー	2月20日(日)		
子どもの本の読み聞かせ講座	10月7日(木)～8日(金) 1月27日(木)～28日(金)		

### 3 協力・援助業務

#### (1) 図書館協力業務

##### ア 資料の図書館間貸出し及び複製

県内各市町村立図書館等の求めに応じて、資料の図書館間貸出しを行う。また、所蔵資料の複製も受け付ける。

(目標値⑦ 相互協力貸出冊数 90,000冊)

##### イ 図書館連絡車・協力車巡回

業者委託により県立3館の間で連絡車を巡回させるとともに、県内の全ての市町村に対し、週1回定期的に協力車を巡回し、県立図書館及び市町村立図書館間等の相互貸借の資料を搬送する。

【連絡車・協力車巡回コース】

《県立間連絡車巡回コース》

曜日	図書館名
火・木曜日	県立中央 → 県立東部 → 県立西部 → 県立中央 → 県立東部

《中央図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	火曜日 金曜日
巡回施設	館山市図書館 南房総市千倉図書館 鴨川市立図書館 勝浦市立図書館 御宿町公民館 いすみ市夷隅公民館 大多喜町立図書館天賞文庫 陸沢町中央公民館 一宮町まちなかの図書室	鋸南町立中央公民館 富津市移動図書館 君津市立中央図書館 木更津市立図書館 袖ヶ浦市立中央図書館 市原市立中央図書館 長柄町中央公民館 長南町中央公民館 長生村文化会館 白子町青少年センター 茂原市立図書館	印西市立印旛図書館 印西市立本笠図書館 ふれあいプラザさかえ 成田市立図書館 富里市立図書館 八街市立図書館 酒々井町立図書館 佐倉市立佐倉南図書館 四街道市立図書館 千葉県教育振興財団 八千代市立大和田図書館 習志野市立大久保図書館 千葉県立保健医療大学	千葉市

《西部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	金曜日	木曜日	木曜日
巡回施設	千葉大学附属図書館松戸分館 松戸市立図書館 流山市立中央図書館 千葉県立流山はつたかの森高等学校 野田市立興風図書館 さわやかちば県民プラザ 千葉県立柏の葉高等学校 柏市立図書館 我孫子市民図書館 千葉県立沼南高等学校 千葉県立沼南高柳高等学校 千葉県立松戸六実高等学校 千葉県立柏陵高等学校 千葉県立松戸国際高等学校	印西市立大森図書館 白井市立図書館 千葉県立白井高等学校 鎌ヶ谷市立図書館 千葉県立鎌ヶ谷高等学校 船橋市北図書館 市川市中央図書館 浦安市立中央図書館 千葉県立浦安南高等学校 千葉県立市川南高等学校	千葉県立松戸高等学校 千葉県立松戸馬橋高等学校 千葉県立小金高等学校 流通経済大学付属柏高等学校 柏市立柏高等学校 千葉県立柏高等学校 千葉県立柏中央高等学校 芝浦工業大学柏高等学校 千葉県立柏南高等学校 千葉県立船橋北高等学校 千葉県立船橋豊富高等学校 千葉県立船橋古和釜高等学校 千葉県立栗園台高等学校 船橋学園東葉高等学校 千葉県立船橋東高等学校 船橋市立船橋高等学校 千葉県立船橋旭高等学校 千葉県立船橋西高等学校 千葉県立船橋法典高等学校 千葉県立市川東高等学校 千葉県立市川工業高等学校 千葉商科大学附属高等学校 千葉県立松戸矢切高等学校 千葉県立松戸秋山高等学校 松戸市立松戸高等学校	松戸市

《東部図書館協力車巡回コース》

コース名	Aコース	Bコース	Cコース	来館
曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
巡回施設	千葉県立佐原高等学校 香取市立佐原中央図書館 千葉県立佐原白楊高等学校 神崎ふれあいプラザ 千葉県立多古高等学校 多古町公民館 芝山町中央公民館 横芝光町立図書館 匝瑳市立八日市場図書館	千葉県立銚子商業高等学校 千葉科学大学 銚子市公正図書館 銚子市立銚子高等学校 東庄町図書館 千葉県立小見川高等学校 千葉県立東総工業高等学校 旭市図書館	九十九里町中央公民館 大網白里町図書室 千葉県立東金高等学校 東金市立東金図書館 城西国際大学 千葉県立成東高等学校 山武市成東図書館 千葉県立松尾高等学校	

ウ 協力レファレンス

市町村立図書館からの所蔵調査・資料調査・事項調査等の調査・相談等に対し、外部データベースや図書館資料を使って援助を行う。

(目標値⑱ 協力レファレンス件数 1,400件)

エ 高等学校・大学・類縁機関等との連携

県内の類縁機関や大学、高等学校等と連携し、資料提供や協力レファレンス、研修等を行う。

オ 担当者会議の開催

市町村立図書館等の相互協力担当職員を対象に、相互協力の円滑な推進を図るための会議を実施する。

(2) 研修事業

県内図書館等職員のスキルアップのため各種研修会を実施する。後掲「研修業務」参照

(3) 図書館運営相談

図書館の管理・運営やサービスの内容に関する質問等を市町村立図書館等から受け付け、あるいは定期的に施設訪問し、図書館運営相談に応じる。また、状況に応じて調査を行う。

(4) 図書館未設置市町村援助

図書館未設置の公民館図書室など読書施設に対し、資料の貸出しや協力レファレンス、運営相談等の援助を行う。

(5) その他

ア 行政支援

県民生活の維持向上等に係る施策を企画・立案している県庁各課等へ、業務で必要な資料の貸出しや調べものの支援として情報提供サービスを行う。

イ 新聞・雑誌総合目録の整備

県内公共図書館や文書館行政資料室、県立保健医療大学図書館、さわやかちば県民プラザで所蔵する新聞や雑誌の総合目録を毎年更新してホームページ上で公開する。

ウ 読書活動援助

県内の読書活動を推進するため、千葉県読書グループ連絡会と協力して、千葉県読書グループ研修会を開催する。また、読書会用テキストとして、同一タイトル10冊をセットにした十冊文庫の整備を進める。

## 4 広報・啓発業務

県立図書館の機能・役割を県民に広く周知するために、「要覧」、「図書館報」「利用案内」、掲示等による広報、ホームページでの情報発信とともに、平成22年度は「国民読書年」にあたり、次のことを行う。

### (1) 国民読書年関連業務

#### ア 国民読書年記念シンポジウム (中央図書館)

関東地区の公共図書館職員のほか、学校図書館、ボランティア、県民等にも参加を呼びかけ、「読書のたのしみと大切さを伝えるために」をテーマに、基調講演とパネルディスカッションを行う。

主催 関東地区公共図書館協議会、千葉県公共図書館協会

主管 千葉県立中央図書館

基調講演 「楽しい読書 役立つ読書」阿刀田 高氏

パネルディスカッション

#### イ 国民読書年記念歴史講座 (東部図書館)

江戸時代から明治時代にかけて東部地域の発展に貢献した人物についての講演及び関係図書の展示等

#### ウ 図書リスト、パスファインダーの作成・配布 (県立3館)

#### エ 児童図書の充実 (中央図書館)

#### オ 児童資料室の展示の充実 (中央図書館)

#### カ 図書館ボランティア講座 (西部図書館)

#### キ 障害者サービス講座 (中央図書館、西部図書館)

#### ク 図書館まなびトーク (西部図書館)

#### ケ 自然科学の読書啓発のための「サイエンスカフェ」(仮) (西部図書館)

#### コ その他

### (2) 読書週間関連業務

#### ア 図書リスト、パスファインダーの作成・配布 (県立3館)

#### イ 読書普及のための資料展示 (西部図書館)

#### ウ その他

### (3) こども読書週間関連業務

#### ア こども読書の日記念展示会の開催 (中央図書館、東部図書館)

#### イ 児童図書の充実 (中央図書館)

#### ウ 児童資料室の展示、ホームページの充実 (中央図書館)

#### エ 春のおはなし会 (中央図書館)

#### オ その他

### (4) 読書県「ちば」関連業務

#### ア 「図書館まなびトーク」事業のまとめと普及のための情報発信 (西部図書館)

### (5) その他

#### ア 県立図書館ホームページの充実

「子どものページ」の充実 (中央図書館)

#### イ 企画展示の開催

県民のニーズを踏まえた課題解決型の企画展示の開催 (中央図書館)

ゆめ半島千葉国体2010記念展示 (県立3館)

#### ウ その他

## 5 研修業務

市町村立図書館職員等の資質向上を図るため各種研修会を実施し、市町村立図書館等への援助機能の充実に努める。

### 【中央図書館】

\*開催年月日等は予定です。

事業名	年月日	会場	参加予定数	備考
公共図書館新任職員研修会	平成22年5月12日(水)	県文書館	70名	
公共図書館中堅職員研修会	平成22年9月29日(水)	中央図書館講堂	30名	
児童サービス基礎研修会	第1回 平成22年6月3日(木)	中央図書館講堂	40名	
	第2回 平成22年7月8日(木)	中央図書館講堂	40名	
	第3回 平成22年9月2日(木)	中央図書館講堂	40名	
	第4回 平成22年11月11日(木)	県文書館	40名	
地域行政資料研修会	平成22年7月	中央図書館講堂	40名	
レファレンス研修会(基礎研修)	第1回 平成22年5月26日(水)	中央図書館講堂	40名	
	第2回 平成22年6月10日(木)	中央図書館講堂	20名	
	第3回 平成22年6月11日(金)	中央図書館講堂	20名	
レファレンス研修会(インターネット情報検索研修)	平成22年10月21日(木)	中央図書館講堂	20名	
レファレンス研修会(レファレンスサービス専門研修)	平成22年11月12日(金)	中央図書館講堂	40名	
千葉県読書グループ研修会	平成22年6月3日(木)	県文書館	100名	協力
図書館音訳者養成講座	平成22年7月7日(水)・14日(水)	中央図書館講堂	45名	
障害者用読書支援機器活用講座	平成22年9月8日(水)・15日(水)・24日(水)	中央図書館講堂	20名	
盲ろう者対応読書支援機器活用講座	平成22年11月10日(水)	中央図書館講堂	10名	
障害者サービス講座(新規事業)	平成22年12月8日(水)	中央図書館講堂	10名	

### 【西部図書館】

\*開催年月日等は予定です。

事業名	年月日	会場	参加予定数	備考
障害者サービス研修会	平成22年6月16日(水)	西部図書館研修室	30名	
図書館ネットワーク研修会	平成22年10月7日(木)	西部図書館研修室	30名	
資料補修研修会	平成22年12月9日(木)	西部図書館研修室	30名	
図書館音訳者養成講座	平成22年11月10日(水) ・17日(水)・24日(水) 12月1日(水)	西部図書館研修室	30名	

### 【東部図書館】

\*開催年月日等は予定です。

事業名	年月日	会場	参加予定数	備考
図書館運営研修会	平成22年6月25日(金)	東部図書館研修室	50名	
資料検索研修会	平成22年7月23日(金)	東部図書館会議室	15名	
図書館音訳者養成講座	平成22年9月1日(水)・ 8日(水)・15日(水)・29 日(水)、10月6日(水)	東部図書館研修室	30名	

## 6 電算業務

### (1) 業務系システム

県立図書館の電算システムは、昭和59年度から開発した独自システムを西部図書館開館時(昭和62年)に導入したのが最初である。平成8年度には同システムの改良版を中央図書館に、また、平成10年度に開館した東部図書館にも導入することにより、3館単独の電算システム運用体制が整備された。

その後、平成19年2月1日から、3館のシステムを統合した「千葉県立図書館統合電算システム」に移行し、中央図書館が管理・運用を行っている。次期電算システムについては、総務部情報政策課の開発支援を受け、導入の具体化を図る。

### (2) インターネット系システム

「千葉県立図書館ホームページ」(<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>)については、中央図書館電算システムの更新に合わせて平成13年4月1日から公開した。同時に、県と市町村の図書館の蔵書が同時に検索できる「横断検索システム」を採用し、毎年度参加館を追加している(市町村の参加は平成22年2月末で33市3町1村67館)。今年度も参加館を募り、さらなる充実を図る。

(目標値⑦ ホームページへのアクセス件数 580,000件)

#### 《横断検索参加自治体一覧》

(50音順)

参加年度	参 加 自 治 体	
平成13年度	市川市、浦安市、香取市、佐倉市、千葉市、南房総市、四街道市	
平成14年度	山武市、成田市、船橋市、八千代市、横芝光町	
平成15年度	旭市、我孫子市、市原市、袖ヶ浦市、八街市	
平成16年度	匝瑳市、富里市、松戸市	
平成17年度	君津市、白井市、東金市	
平成18年度	印西市、木更津市、銚子市	
平成19年度	流山市、習志野市、野田市、茂原市	
平成20年度	大網白里町、柏市、館山市	
平成21年度	印旛村、鎌ヶ谷市、鴨川市、酒々井町	自治体名は平成22年2月現在

【平成22年度図書館サービス目標(案)】

区分	サービス評価指標	計画策定時の達成目標	平成22年度達成目標	達成方法
1 所蔵資料の充実	① 資料購入冊数	概ね現状維持 平成22年度目標 20,000冊 (平成19年度実績 20,062冊)	18,600冊 (93.0%)	平成21年度から3館の図書購入費が7%減額となったため、達成目標は当初よりも少なくなっています。3館でより一層緊密に連絡調整を行い、蔵書構築に支障が生じないように努めます。
	② 寄贈資料受入冊数	3年間で1%増 平成22年度目標 8,300冊 (平成19年度実績 8,195冊)	8,300冊 (100.0%)	寄贈依頼を積極的に行うとともに、計画的な資料の受入れに努めます。
	③ 千葉県関係資料の受入冊数	3年間で6%増 平成22年度目標 3,200冊 (平成19年度実績 3,006冊)	3,200冊 (100.0%)	資料刊行情報の把握に努めるとともに、他機関とも連携して千葉県関係資料の網羅的な収集に努めます。
2 来館利用・情報アクセスの充実	④ 来館者数	3年間で1%増 平成22年度目標 508,000人 (平成19年度実績 503,078人)	508,000人 (100.0%)	広報誌やホームページで図書館の魅力をアピールするとともに、新着図書の紹介や、県民に役立つ課題解決型の企画展示を関係機関の協力を得て実施し、来館者増を図ります。
	⑤ 貸出冊数 (相互協力冊数を含む)		280,000冊 (平成20年度実績 272,211冊)	図書館や公民館等読書施設及び県民が求める資料を迅速、的確に提供するとともに、図書館の豊富な資料を展示、資料リスト、パスファインダーの作成等により紹介し、貸出冊数の増加(20年度対比3%増)を図ります。
	⑥ 来館者満足度	3年間で満足度70%以上(満足度6段階の上位2段階)を保ちながら、さらに向上するように努めます。	70%以上	利用者への接遇向上に努めるとともに、研修等により職員のスキルアップを図り、的確な対応で信頼度を高めるように努めます。
	⑦ ホームページへのアクセス件数	3年間で20%増 平成22年度目標 580,000件 (平成19年度実績 485,299件)	580,000件 (100.0%)	横断検索参加館の増加やホームページに掲載するコンテンツの充実を図ることで、アクセス件数を増加させます。
3 レファレンスサービスの充実	⑧ レファレンス件数	概ね現状維持 平成22年度目標 32,000件 (平成19年度実績 32,634件)	32,000件 (100.0%)	レファレンスサービスの広報の充実を図るとともに、利用者への丁寧で的確な対応に努めます。
	⑨ 調査研究支援ツール作成件数	レファレンス事例集の充実を図るとともに、パスファインダーの作成に着手します。 a レファレンス事例データ提供:170件 b パスファインダーの作成・更新:30件 (平成19年度実績 a:3件)	a: 190件 (111.8%) b: 35件 (116.7%)	国会へのレファレンスデータ提出を継続的に行うとともに県民の調査研究を支援するためのパスファインダーの充実を図ります。
	⑩ 外部データベース件数	平成22年度目標 17件 (平成19年度実績 15件)	18件 (105.9%)	加除式の法規集や逐次刊行物をデータベースに置き換える等の、スクラップアンドビルドを3館で協議し、推進します。
4 千葉県関係情報の充実	⑪ 千葉県関係情報の発信	質的充実を図ります。	a: 8,300件 b: 4回	a: 研究に頻繁に使用される資料を選定し「千葉県関係索引データ検索」のデータの更なる蓄積に努めます。 b: 所蔵資料を活用し千葉県関係のテーマ展示を年3回実施するほか、県民に役立つ課題解決型の企画展示を1回以上開催します。
	⑫ 資料の電子化	千葉県関係の貴重資料を中心に電子化を行い、利用促進を図ります。 (平成19年度実績 328タイトル)	400タイトル	非来館型の利用者の調査研究に役立つよう、資料の状態や利用頻度、他機関の電子化状況を考慮して資料の公開に努めます。

区分	サービス評価指標	計画策定時の達成目標	平成22年度達成目標	達成方法
5・ 学 校 庭 の 教 育 支 援 実 施	⑬ 学校教育支援・ 家庭教育支援の 質的充実	学校図書館運営の充実や子どもの読書 活動の推進に向けた支援用マニュアルの 作成や連携の仕組みづくりに着手します。	『子どもの心を育てる図書館ガ イドブック』の改定版を作成する とともに、関係機関と連携し、連 携方策や協力体制のあり方につ いて検討を進めます。	生涯学習課、学校指導課及び特別支援 教育課等の協力を得ながら、検討を進め ます。
サ ー ビ ス の 充 実	⑭ 児童書の貸出冊数 (相互協力冊数を含む)	/	33,000冊 (平成20年度実績 31,769冊)	児童資料の充実を図るとともに、ホーム ページの充実や公民館等読書施設およ び学校図書館等の運営相談に努め、貸出 冊数の増加(20年度対比4%増)を図りま す。
	⑮ 児童サービスの研修 内容の質的充実		児童サービス研修内容の質的充実を検 討し、段階的に充実します。	受講者アンケートで、理解度・ 満足度ともに、85%以上を目標 とします。
サ ー ビ ス の 充 実	⑯ 録音図書貸出 タイトル数	3年間で 10%増 平成22年度目標8,000タイトル (平成19年度実績7,307タイトル)	8,000タイトル (100.0%)	県立図書館3館合同の録音図書目録を 作成・配布するとともに、録音図書の所蔵 データを「ないぶネット」及び「びぶりお ネット」に登録し、県内外の視覚障害者等 が、相互貸借により録音図書を活用しや すい環境づくりに努めます。
ツ ク の 充 実	⑰ 相互協力貸出冊数	3年間で8%増 平成22年度目標 90,000冊 (平成19年度実績 83,415冊)	90,000冊 (100.0%)	相互協力担当者会議の開催、市町村立 図書館等への訪問や運営相談を通じて、 県立所蔵資料の利用促進を図ります。 市町村立図書館等職員や教職員を対象 とした研修会などで相互協力について広 報します。
	⑱ 協力レファレンス 件数	概ね現状維持 平成22年度目標 2,800件 (平成19年度実績 2,793件)	1,400件 (50.0%)	図書館訪問・広報等で協力レファレンス の利用促進を促すとともに、レファレンス事 例の充実や迅速で的確な回答に努めるこ とで依頼しやすい環境づくりに努めます。
の 充 実	⑲ 体系的・実践的な 研修の実施	体系的・実践的な研修方法を検討し、段 階的に研修の充実を図ります。	体系的・実践的な研修方法を 検討し、段階的に研修の充実 を図ります。	体系的、実践的に必要な研修策をまと め、段階的に実施を図ります。
	⑳ 図書館ボランティア の育成	3年間で 20%増 平成22年度目標 320人 (平成19年度実績 267人)	320人 (100.0%)	広報誌やホームページによる、ボラン ティアの募集を図るとともに、音訳者研修 等を実施し、活動の場を提供します。